



4:11 ケニ人ヘベルは、モーセの義兄弟ホバブの子孫のカインから離れて、ケデシュの近くのツァアナニムの椈の木のそばで天幕を張っていた。

4:12 一方シセラは、アビノアムの子バラクがタボル山に登った、と知らされたので、
4:13 シセラは鉄の戦車九百両全部と、自分といっしょにいた民をみな、ハロシエテ・ハゴイムからキシオン川に呼び集めた。

4:14 そこで、デボラはバラクに言った。「さあ、やりなさい。きょう、主があなたの手にシセラを渡される。主はあなたの前に行かれるではありませんか。」それで、バラクはタボル山から下り、一万人が彼について行った。

4:15 主がシセラとそのすべての戦車と、すべての陣営の者をバラクの前に剣の刃でかき乱したので、シセラは戦車から飛び降り、徒歩で逃げた。

4:16 バラクは戦車と陣営をハロシエテ・ハゴイムに追いつめた。こうして、シセラの陣営の者はみな剣の刃に倒れ、残された者はひとりもいなかった。

4:17 しかし、シセラは徒歩でケニ人ヘベルの妻ヤエルの天幕に逃げて来た。ハツォルの王ヤビンとケニ人ヘベルの家とは親しかったからである。

4:18 ヤエルはシセラを迎えに出て来て、彼に言った。「お立ち寄りください、ご主人さま。私のところにお立ち寄りください。ご心配には及びません。」シセラが彼女の天幕にはいったので、ヤエルは彼に毛布を掛けた。

4:19 シセラはヤエルに言った。「どうか、

水を少し飲ませてください。のどが渴いているから。」ヤエルは乳の皮袋をあけて、彼に飲ませ、また彼をおおった。

4:20 シセラはまた彼女に言った。「天幕の入口に立っていてください。もしだれかが来て、『ここにだれかいないか。』とあなたに尋ねたら、『いない。』と言ってください。」

4:21 だが、ヘベルの妻ヤエルは天幕の鉄のくいを取ると、手に槌を持ってそと彼のところへ近づき、彼のこめかみに鉄のくいを打ち込んで地に刺し通した。彼は疲れていたので、熟睡していた。こうして彼は死んだ。

4:22 ちょうどその時、バラクがシセラを追って来たので、ヤエルは彼を迎えに出て、言った。「さあ、あなたの捜している人をお見せしましょう。」彼がヤエルのところに来ると、そこに、シセラは倒れて死んでおり、そのこめかみには鉄のくいが刺さっていた。

4:23 こうして神はその日、イスラエル人の前でカナンの王ヤビンを服従させた。

4:24 それから、イスラエル人の勢力がますますカナンの王ヤビンを圧するようになり、ついにカナンの王ヤビンを断ち滅ぼした。

鉄の戦車九百両全部で戦うシセラは勝利を確信していたでしょう。一方バラクは特別な武器も戦略もありませんでした。ただあるのは主の約束だけでした。しかもその信仰は揺るぎないものとは言えず、女性預言者デボラに頼らなければならないものでした。しかし、主のことが全てであって、結局イスラエル軍はシセラを打ち負かしたのです。

歴戦のつわものであり、数え切れないほどの重

戦車を要した大軍が、実戦経験のない女性をリーダーとするイスラエルに負け、そして女性によってとどめを刺されたのです。弱い者が強い者に勝ったように見えますが、実はそうではありません。主がともにおられる方が強い者なのです。主がおられない側、主に従わない者は弱者です。

主がおられるので、私は強いと宣言できる者になりましょう。

① 神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

② どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③ 生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④ この世にあって何を実践しますか？

